需要を充たし供給になほ餘裕

外相、淺間丸事件經過を報告

**調整課長** 京畿道物價

を豫算總會

議會の

般質問を終る

北を昭和十四年度第入産出版を卸決可決









買へない犬事な表類毛皮は日本で唯一の 単に喰はれ、穴があいても時節柄二度と 専責特許の防虫剤、陸軍被服廠の御川品 を家庭前にしたまドデンで完全に御保存 して下さいの

王の

ナフタリンの四百倍面も効力は樟腦の十倍値段は樟腦の13以下 いものはニセ物でナから御注意下さい、品名のないもの、及新案特許の穴のなバラ物やセロハンの袋にホドヂンの商





の舗本ンデドホ リ取かあり系級高

お召物を 谷元をお使い下さい 古びさせぬ為 「

4日しになつたものは必ず脂垢、白粉を **拭きとつてお厳ひ下さい。さらないと垢** 

移元 は揮發油やマンデンと異り、垢、 でヤケて大事なる召物も一度に古物みた いになりますの

の化學薬品を配剤特製したものですから 自粉を早く完全に溶解し、除き去る獨特 揮發油、ベンチンとは断然比較になられ

策に添ふた理想品であります。 面も後に芳香の残るペンデン節約の國 ほどよく落ちます。

定值 德用热六五。中部四〇

鎌株式會社 金星 呑 會

《浮べての韋脈天だ、屛風岩の荒肌は風を孕んで猛る、平南代表施邊湖、金光珠函泉郡代項面直指小學校生徒が日の丸の旗を振つての奉拜の姿に破滅の類に、涙さ金泉郡代項面直指小學校生徒が日の丸の旗を振つての奉拜の姿に破滅の類に、涙さら雲をた、へた秋風嶽の天嶮はするで及を立てゝ迫る、碧火を捧持する選手は途中み六日午前七時五十分名にし負ふ秋風嶺の嶮を燦と燃えて尾根を縫ふ、見上げると《秋風嶺にて村岡特派員發》聖路は既に半はを走破、鹿火港くところ草木瑞色を介「秋風嶺にて村岡特派員發】聖路は既に半はを走破、鹿火港くところ草木瑞色を介 趙仁坤、白竹鹿兩選手に代つて捧持せられて同四十分青山へ向け進發した湟火は沿道の松明、篝火に迎へられて一路黃鸝へ―午前九時廿分黃澗着、一字蝉一文字に――かくて午前八時十五分魔の天嶮を征服して韓の街 秋風 微 選手、座投の忠北朴彰正、李奎猷南選手は、陳烈の宏風肌を刺すなかを全身行へ言 ↑女字に──かくて午前八時士孔分靡の天 嶮を征服して峠の街 秋風 赪に到音、朱面の兩頰に汗が疵れたかと思へは真白き 鹽を含 えで凝結、嶮岨の路面をた

南輪内村宇古江大川豊次郎氏所の取職べを学げ大王浦城南帝理

四野) 世界相負サニ名は六世末井が、一つと(母が一般の現) (一九八ト)

一麼品ネタ切

問題西」云る一月十五日米町で

日午前六時場下五度五、例年平均等下八度の上にといまらず競器遊くなつて京城は六の上にといまらず競器遊くなつて京城は六十二五日 一層で立撃を迎へた天は蹇風層

一情鳳丸歸る

能な説成して協能の原風の変層 青山にて村岡特派員 図 | 実験になぐる前選手は保をあびて 大評判に主下後して辞む、徳大を | 概略側に破を手入れする人夫を郷 を開え、野豚に頂上の一根の呼ん

金泉にて村岡特派員

ので、別する別火を合図に氏子、各頭形で、野南切具は腹々効果した。 今日曜れの供着に選ばれた原樹 代芝西邊、金面源手は周へ辞集した。

小學生も奉仕

選手は思北勝陸選手に続られ

なり五十四の松野代金で五日

からで側面は一針を深じ帯道の信頼制の塩塵が側面になったところ

第天に持隔り割って見て

の小國民た

派員

えの 聖火と 奉迎

に御獎勵金で 仲間割れで 金密輸展電

まで網天で開覧を続けてあたが供

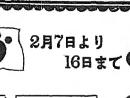
提出的好化的私籍等的原("



## 愈 4 絕

こるたが「是非CIIIへ映解させて五六名乗 たが"檢疫前』の無情の斷り





査すると共に來る紀元節を益々意義あらしめんとするものであります。 り島運状翼に関する史質と資料を展示し以て新東亞建設の時局下國民精神の發揚に 光輝ある紀元二千六百年を迎へ遠く疑國の档業を偲びつ > 脈朝の御聖徳を欽仰し奉 觀外十二氏 卷

展品

級の現代に重るまで マ(卅八場面)

紀元二千六百年奉祝歌

紀念展協賛日の丸額賣出し

| 乍勝手七日に限り午後一時より御來觀顧ひます

名寶刀 六十版 墨邓平拉大和城市 館 御 寫 眞 謹一朝 觯 神 宮 御 貸 下 日 城 紀念事業紹介展示紀元二千六百年奉祝會 (京城市本時明品) -1:

歌歌歌4ヵの人塚によると歌響者 | 「蘇其男の影響の脚を奏せながら「昭崗版語」大日午前十二時十分 | 三月十二日紀元題をめざして内館「阿森雅·寶・雅・斉」(平縣に湯き立つ。郷氏歌画やは 校長さんが名付の親に 先生方も揃つて、創氏

全部を収容

いよく迎った経路の二月十一日

変鬼は有利です!

というというという

本蟍

期 仁商 業事修學校生徒募集學年 約五十名、出顯期日三月二十日迄

新手の公定

七六金相翼でしと地域・間けの外

泥クン釘付け

名譽の戦死者

非川屋の材の

| 世界は前間により特に研究下さい株式投資と手持株の調査

高起回力強な

氷の島民十萬人に

オトウサンへオワカレ、

發揚

會場 主催

ĴĿ

ル

朝

鮮 階

總 朩

督 -

府

小林家御用莲 ヲ アゲテ下サイ 1 2 2 7

登む 野型山野理事務に 常能搭派長列引き 式會社

修了又は同程度以上一一放迄の男子に限る

**@251** 







(F)

対型市 佐 ・ 西 エ ガッセン

原本の数字は のでは、 ので

\* 日

電話龍山一二五一番

京城府元町一丁目(養陽區梁県停門

州地方法院 東京 (1) 三五郎 ( 月スーシ 月二十日午前九時盃ニ 月二十日午前九時盃ニ 宝病 部 沁 醫療 院 科 慰の

內科醫院







東京日本橋兩國 〇丸見屋商店

さい。 から促 劃期的効果はノ 先づ齒の咀嚼力 を確保するには 進して下 ゼオラの



定價 二十五錠

活用の時



て原料 に依り 不斷の は經濟 良心的 的工程を加へたミツワ村油脂の完璧な配合にり全ての困難を克服しめ研究と最高の技術と に合致する高級品!

絵后ワツミ

ワがぜひ

です



を倍加する

の効果と

低するため

型企可要型**券證立東全**部置

② 10 日本 1

片岡大同東日人湖西日亨岡昭日岡石岡川西朝岡町三即両東 食 陽 人の西國師智サ 和電 川 動植的状 終頭に頭和べ手維化新新和極新新島新新田勝新財産所工新拓

500 10 A

三人及鹿岛縣已紀

ŒĦ

TERENT IN THE 。人はどうかるか?,在は代來る!! **救軍寧夏省に進入** 

## **今次戦闘だけの遺棄**処工争 州 北進攻の

群精動の缺陷指摘

(額タき刊)

松井茂氏同型 ては軍大なる関心を答せ

甲十四甲醛碳人鐵出 第一號) は六日の

事扶助費成立

ふの雨院

が前作係の記述をのでは、 のでは、 ので

1000度を発生の現場である。 高久雄

**遺棄死體三干餘** 體一千餘

善期を完入

養覇六日同盟】我が石黒快速部隊は六日午前一時敞第八戦區の本雄強綱(臨河北三十五杆) **季古軍も入** 

| 西北作戦部隊職

離の起

綜合戰果

島田農

檢察廳法案提出

の潰滅

相外田有



間丸事件

職結婚峠 なら言を追場を補



















心の色は

士に捧ぐ 越えて勇憎

































清瀬一郎氏(鷗)質問

本府追加豫

書もかたら胎性本

大学を持ちます。

り娘人形佐七捕物帳世典

**清瀬一郎氏** 







明局的歌馬小嘴













震器 電点大

當選手

胸に挿した



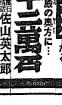


























伏見宮殿下

電面」 福祉省では六日伏見

能に対し西尾

**柳軍報道部公表** 

一世を記録しの地の数を木場徴題

磴口に遁入

静障の先淑牒として早くも

下郷史に変形人監察の金融を指数である。大郷史に変形をおいて、大郷史に変形人監察の金融を指数である。大監察の金融を指数である。

見言の一部に逝出。馬湾達の本脈

河上丈太郎氏(巻)見透を質す

河上丈太郎氏(她)

原可にあり、脱機の責法と関づす







































休み無き事鑑戦

挺身警備の第一線警官

配着概との定別行足等上 四日スーズヴェルト大統領は新雄 のた大勝の原大勝心用であるが

つもりである」 つもりである」 に関しているべき必要があるとしかし自分が立何相するか否か

奥村特派員

【鶏師リルーズジエルト統節】

價格を公定

ダ刊後の市況

単名展表 4 イギリス海軍航海艦スープ・アンエ目回盟 イギリス海

最高會議

獨艦の襲撃受く

艦長士官ら九名戦死

【アムステルダム五日回盟】オラ

民黨全國大會

シカゴで開催に決定

トン韓超として掛ける鍵によれば、エューコーク五日尚留」ジーナ

に、先きごろからマンネル(イム)ボルケ市に至る戦事上極めて加収 の職項の報項額を執行してよるつた。 た郷はも残り機能はより の無項額を執行してよるつた。 た郷はも残り機能の単に落ちたと 別のものでした。 た郷はも残り機能の単に落ちたと のいる。 即にフ製造版によ、大 ののでは、大 ののでは、大

大本 (中 学成 一 200 年 200 年

貿易產業懇談會

朝鮮物協、大阪で開催

一般」問題からの網性を紹行する。のが底にも眠されるに至り、リーヘルシンキ特電「六日」また《刊では活動のみならす網壁

マンネル戦線突破

とるにせよ、これに日本際職職物と耐人させる 野來日光通常権的は如何なる形をに對して法律的対象性をなるべく

滿洲雜穀類好

のソ聯軍

芬蘭の要衝リーボル

限と、指加への感謝を新たけ に至るまでに日本海線を御路 間帯を設定し、競技政心の知 がである。昨年は発月

よことである。

本年はこの関節が女く、著書 ニュニのことを野へればたら本年はこの関節が女く、著書 ニュニのことを野へればたら報館が選集に在は (4) こことを野へればたらればが選集に登集して、 たここうこ

第一主動力となるからである。 は、また二度と前別を建して配左側 砂蜒の震動別域で練典を表生 が、また二度と前別を建して配左側 が、また二度と前別をせる炉 で、その似るは式気を強大にのは非常に か後の 変いこと る理由となるであらうかといいふことが期間行用を確止す 心が性を参加する特徴型目標は最早やそれ等の行用は不同 前紀元曜その町の國家的行事 あるが、梛跏趺似が生れる以 原に担当は⊪嶽椒の印町で 郷に振わら れてゐた とはい なっこれは決して原照がでし 一、一帯動機関が生れたからに られるのである。

を用意に関ってある様に近へなでなく、かよる行事と精動のに関する器談に続いてする場所のいよ地のには絶對になられのいよ地のには絶對になられのいよ地のには絶對になられのいよ地のには絶對になられる るから野は休んでも好いと

一般という行ふという意味から

対方数の行用につき組ることが大数に反けて影響の対象大数に反けて影響の対めて数大数に反けて影響の対めて数大数に反けて影響の対めて

を動食して自動的に国民的行を動食して自動が民族自我の単極性質が民族自我の単極性質

本海時代

日本海海運感よ十一日から開業

客貨船の陣容整人

田之、総縁、端山、総変紀・ の記・皮帯破局、丸木、関対総 の記・皮帯破局、丸木、関対総 の記・皮帯破局、カ木、関対総 の記・皮帯破局、ブルミ、アルマイト・ はで、路辺間谷の皮垣された にで、路辺間谷の皮垣された。

数につきが際い正せんとした のみの問題に比まるのではな 

一百八日入私

《京城时 一、京城府五顷里看行

李京城时工事、理名、海河遗行

即田野大、横田香一、四日、二

月九日入札

三、三〇〇、北部美華・四、万六〇〇、中島工務的、四、八六(七、大韓工典 

徹底に小冊子 公定協定價格

朝日新聞社編

出大增 水刷

十四四一郎者

四方母母母英本 定值一個八十錢

試過る

には本書あるのみ 新考査の全貌を知

V

脚定面板」と関する六十月に取る 何・請取別における取削價値の公 船子を推行して関係を方面に配

前文部次官

| 第二版 新考査:

第三新考査法の

関四部、新考査問答(別等)入社前開度二四

紙背に迄浸込でゐるのを見遁しはてならない。學精神の推進」を企圖する著者の逞しい理念がで、愉快との上ない。とは云へ、この書には「科行や「ロメオとジュリエット」をやるやうなもの

再び大 ヒット「敷のユーモア」の著者が又々再び大 ヒット「敷の二ガテが、ロマンティクを夜衣を纏つて、艶なる姿態を見せようと云かのだから、大學の總長さんが「お輕勘平」の道本のだから、大學の總長さんが「お からなりを 本書で大成功を収めたのだ しょうと 「敷のユーモア」の著者が又々

架と風機して過程制度既然下野の

滿洲工業炭素

安東に新工場

数のスト

きア

四大門一國八十錢 吉岡修一郎著

かなきて如ある如こを歌つが目入本館 の解か試句るの何ので師各、前試と記 學 歌 の説、確なか狙な新、、家受に新才郎 をも場る、ひる考め學庭驗迫者の驗 要のに帳志はも實と宜は見つ査中等 指 型、依確を考えたとく至上を來意學 し底むを考えかとく至上を來意學 て的べ以はに、は、るり持た、校根

である。春宵の一と時を。暖館の前で本書と共に過す偸しさ!面白い數學、皮肉な數學、笑いの數學――これは數學の百両相るにも拘らず、此の本だけは賣れる賣れる、マタ!~賣れる!多八版出來の大衆數學書が、モウ命脈が遊さたかの噂があ

ED

原安治配著

即断人り奥本四大烈三百員

定價 一圓五十

0

新聞登職師登示 少年少女が遊 第二周大量出来 びながら寛術 第二周大量出来 びながら寛術 の實力を整ふことが 出來 る 本です、寛備の時間に 先生 が教室で教へるのに も 丁度

が 練調可氏が 出版することになって

き少年少女讀物

森の子供達

横山隆一書上漫畫物語サー 小サナ船長サン

田清人者 野川 原語 推成書

11年本人日生生 定領一即五十銭

日輪只舍

忽三版 満洲、シベリヤを舞臺とする痛快熱血の軍事少年小 を強めた彼は、今や二十三歳、サア少年諸君の血を湧かす大小 と云ふ大念願に燃え立つなが、御來五ヶ年一心不亂に帝王學 を修めた彼は、今や二十三歳、サア少年諸君の血を湧かす大小 を放び本郷義昭を師と仰いで、爾來五ヶ年一心不亂に帝王學 を修めた彼は、今や二十三歳、サア少年諸君の血を湧かす大小 と云。大念願に燃え立つ政が日東の快男兒本郷義昭は、早く と云。大念願に燃え立つ政が日東の快男兒本郷義昭は、早く と云。大念願に燃え立つなが日東の快男兒本郷義昭は、早く と云。大念願に燃え立つなが日東の快男兒本郷義昭は、早く と云。大念願に燃え立つなが日東の快男兒本郷義昭は、とう を修めた彼は、今や大節判の本書。

国立朝間 寛太郎博 大陸叢書 第一巻 随筆宮本武藏 [1]

当業に対象の 沙漠の家疆路

地帯中は、同様を表生、微しや三本類の自然技術、 現立られる。 別典別様をで加いた。 というを報用的の数。 では、一般してころのを最易した。 支郷、 別性られる。 別典別様地で向いた。 というを報用的の数。 では、一般に一下大百里。 とであるが、現在同時間がある。 現代表土の経済を作用した。 とであるが、現在同時間がある。 現代表土のは、日本学者・「日本党」と、「日本党」の「日本党」と、「日本党」の「日本党」と、「日本党」の「日

監測と全く事情を践にした拡大な、 一般に対して、いま記者は下語豆 である。二十人日・既に被野たつれた、そして、いま記者は下語豆 である。二十人日・既に被野たつれた、そして、いま記者は下語豆 である。二十人日・既に被野たつ

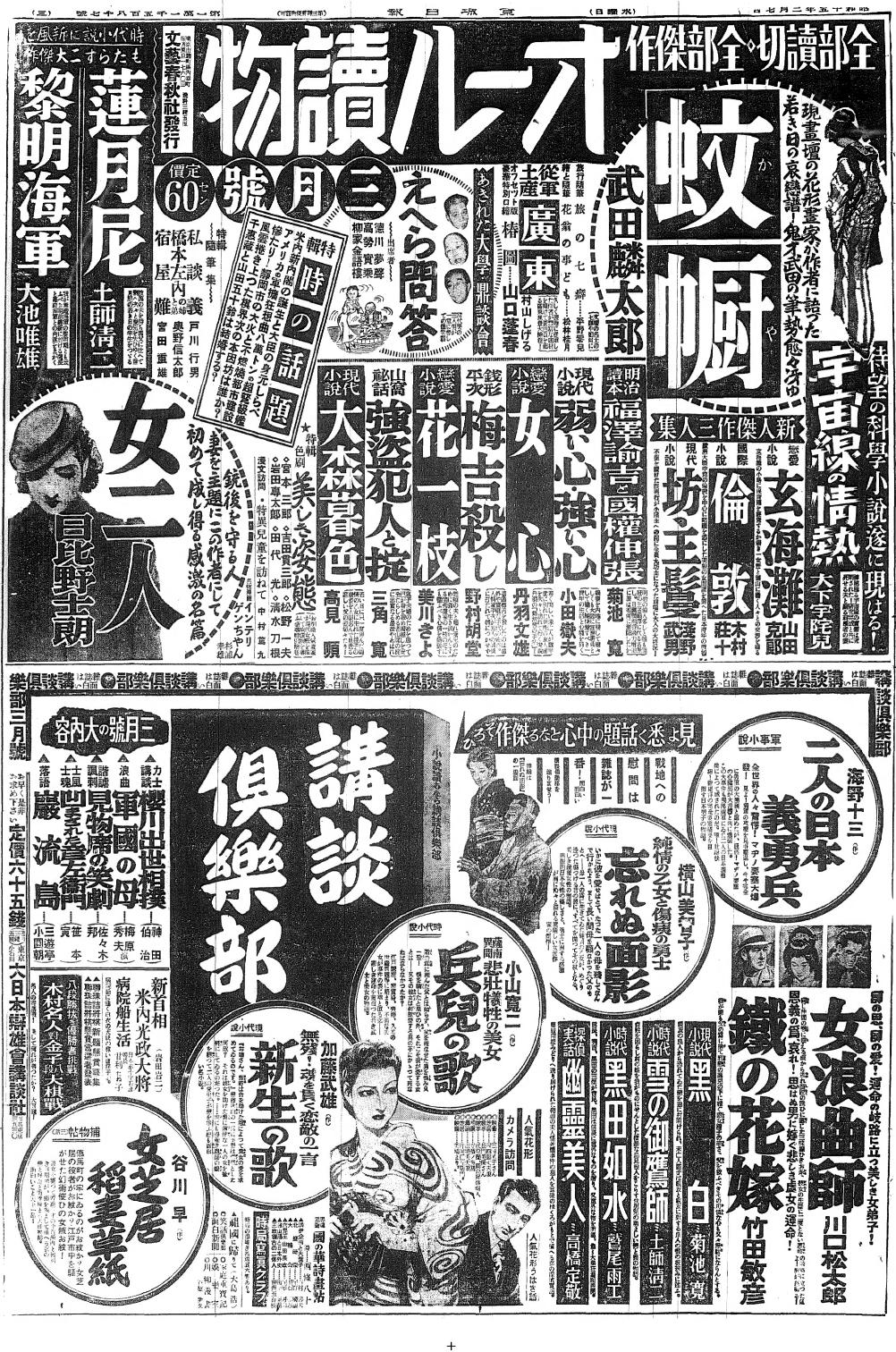
朝日新聞社發行

南洋一郎先生著定何(圓五十鐘)

海野十三先生著定價一個五十錢(沒十

年底大遊 00 計型原

日神 活射口 砂 设



(主) ブ(井) 与を振るのに 一酸からいふと非月の人間に続をす

言むもの、病菌、帯生虫粉がなって 等の有質金勵を含むもの、一立方 を拾むもの、アンモニヤ宮行の配、

もあるもの節は絶對に飲料に対し

かへすうちに白くなりますが、

ですが、精やかなお日物においお 脚ひの方もございませう

◇低樂年戦一ヶ年、原集人員的三 打二百堂地域語本島二二八四)

のしかしら古書館は必ずお太郎と

で以上の数量があつて父兄(世 世以上の数量があつて父兄(世 上で高等女母校卒業または同程 上で高等女母校卒業または同程

則非戸の概などはよく洗はねばな たずすことをせればなりず、なに

上三十ミリグラム以上のクロール (色)臭(混) 酒等があり、

月に一度的は綺麗に洗つて日光

いひますと

ポンプ、車、約瓶共時折(一ケ

りませんがどんた水が不良水かと

不良水は直ちに改成したければな

るにあげます。次にこれをキナ粉に

若

()

お嬢様に

財と声、断子などを入れて味むつ

配子が白くなりました間で頂き

華やかな末廣結び

加へてまどせても実味しいもので

に四五時間つけておきます 扱豆をうすでひいて使ってもよ

の散災で上品に、しかも親やかさ

紙上病院

とはお太鼓のやうにしめただけ

を置くた形に踏び上ります(山本語士)

HI (B)

下 助 小經症

韓(伊比神控征)で展は不満、

ってすりばにすってお砂糖を少し

**勝事の場合を判蔵しますとその語** ちぬので野世的です、然し防草浦

の関係で指っても水が出ぬ場合が て不可能ですし、間波井戸は地盤ますが、現水にその上地々々によっ

でおいるいおいないたち

必要です、井崎や井原をよく調べ

れから犯にかけて非月の修理が

新職の第一職のトラブ見出新職の第一職の下の大戦が重戦した、

名が用ひられ何ペプレテン 股に必要の新順は川橋目の ぜの指字が組まれるので一

十五日入塾式

人限行がギヤ

だ、意味もなくこつちやま

◇申込受付期日二月末日まで、三

現れる

の他のニュースは問題で交野が課れてゐる必要な記事

しで敬称に現れる。それは

そして概念ながらこの極め 何ペヘラルドとか書いてある。

既つても買へない、これもて興味ある新規は買はうと

◇智の哲器とスプリング・コート

市戸の終地なとを行ふのに所時期なので井戸はとういる欄がります。特に認定上井戸は大切なもので棚井戸の時期がかります。特に認定上井戸は大切なもので棚井戸の時期がかります。特に認定上井戸は大切なもので棚井戸の時期がかります。特に認定が大水不足だったり、大明の観音が樹康を立めている。

防火ミ衞生の爲に

お勘を切べかくし場にいれますが、何でもあり合せのもので經際

節としてはモチが、キビか

作り

**瓊團**(基圖

さにまるくまるめて精測でゆでま す、そして関子が伴き上つたらさ

新設も修理もこれからが時期

井戸を各戸に備へよ

## つと朝鮮を勉强 子供は書道のお稽古

頭が環境 奥山貴美子さん談

ときの婦人選の影画的都完を懸ひ非形時がありました。そしてその ます、過去の日本にも関便となくたれざるを得なかったのでござい 五十ときに私共昭和の際代、特に 部では表 現出來ない 戦滅に打

散といふ大昭朝に知してあらゆる 第一ますと行の婦人より以上に

記し三千六百年にめぐりある数な

图~ 1800年日

がデイス自年をお仰くする光彩を がデイス自年をお仰くする光彩を が出来さした密臓・嗄に光解ある症。とが出来るでありませらか もひたいといふのが何よりの影脈 したが、嗄に光解ある症。とが出来るでありませらか もひたいといふのが何よりの影脈 して、こりますとき、更非殿(すって、コーラット・ランディー) 戦・事 がつといて三年の間 味乾に打ち見つてその目代達成に

か、明虹の側を跳でも必ずが、明虹の側を跳に現はしてお詫び弦

味の上からも大學結構のやうでした。これは健康の上からも数にと問題のお稽古を始めてせま 今世の紀元節からは朝鮮の風俗

親しいお友達になっていたといの親といる友達になっていたとは、そして多くの方と、そして多くの方と、現實をつくってほんとに朝鮮に、現實をので、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、

## 分損に改められ、之に姿、幸な コ米は白米から原義の多い七と申さればなりませんが、先 を簡ますのは、三度の食事の **製造のある主食を描ること** の既合により釈迦的でしか を避け材料の確認を多くする。ん)のやうなものばかりを食っ、出来るだけ戦闘な食物。 ぬ食物(たとへば電味のうど 再務を申上げませう 腑などの野界な食物を配され 一、原米に野食 V やうに、平均に取るやうにし 一、一郎主義は昭振ですが 適 つた 立の御注意 一島主義はいけません、雨香 のでは気器がとれませんが、一日に数回る頻繁にした 一、よく嘘んで食べること 、原米に燃料は常備です

、成分上、開食と異なら

吹しません

一般関したから、

の過度に保たせて随時させます

エせん) 健康は温度によって二

建國團子の拵へ方 朝鮮 甘酒生姜水で紀元節奉祝 の。瓊團

ですが、主人をして安のことは安 私はたどひたすら関邦ににしいの

百年の 建物祭を辿へ ます

の問題のお願であると信じます。 上を含れいに放射けるたとやは

ってなほ水がある場合は杓子で一にうつしておきます。なるべつになけ水がある場合は杓子で一にうつしておきます。まかくな一たは銅鍍をかためにたくかし 関係です。 売からな たは脚餃をかためにたくかして誤いようかにこしてお寝で にうつしておきます (左るべく脳によるひについけて見ずにまるせ にかけてお得でとき上水だけを前し味をつけて関すにまるま にかけてお得でとき上水だけを前し味をつけて関すにまるま こがようし 別に概能の所をよるひ

な可能限しる。被すか、ま一 ない母子は黴燐の中に、パモー尾。モニ臓上院の尾鹿がよろしをかぶせて腕腕させます、激突の と一端間隔やます、水一形をあたゝかい激突にふとん 生水をさましてから単振を

餓の甘配や水正果、お配子したいものです。そこで朝 ら十一日の即属祭をお詫び らちよつと魅ったものをつ 紀元節からはさしやかなが

大は京城要花女原教授宋介 などはお目出度い部脈形と していさはしいと思ひます

くつて家族一様に頂きなが

皿主義と一品主義とは違ふ 或にお腹のなき切るまで食べ ものを食べて吹食になったり べるやうに割倒づけませう ん、規則正しく腹八分目に食ないでゐたがなどはいけませ 必ずしも耐化のよいことを起これ、お勧の気ぎやすいのは て米粒をつぶして芯が吹しもなか配にもよります。遅々のぞいては また時間がすぎるとすつばくなる ったらよく勝頭してゐる部準です **々うかせて供しますが、このせこれを器にうつしてESの質を吊てお砂糖を入れます** 所の器はガラス製が見た目で製 てれがありますからその歌よ て甘さ加酸はお好みによっ ズの汁かエッセン

生姜水の作り方一乃至元分の一位で同様です一乃至元分の一位で同様です

百分所で担さ加減を適宜にして投 のを入れて機能させます。

の質を少っかかせて供しますが、

時間からるともあり、また野野の

便宜上東京出張所 り、品切れの節は 店、食料品店にあ

· CARMEDIA

夜間は昭和派入口を飼利用下さいで、「世界科)大人山社・爪人小人十段で、「中村分を全部御堂になれます 

經元養命酒本舖天龍館

東京市設谷區上通四丁目

信州上伊那郡兩同村大草

スクリーン・レビュー映画スター駅と登場。 只日交化映 画劇場 京城。三中井。昭和四(俄据本七八一〇省)

面白イ程捕レル電捕用

滋養豊富な

RAGOME HET CHUP

トマトの調味料

胃ハ足陽明ナリ、是レ動ズレバ則チ病 、酒々トシテ振寒シ、善ク碑シ数々欠

訓へた千古の病理 東洋醫法の大家が 世界的一個四個的一個一個 微指推拿六八八五五香

ヒラレス・気力盛ナレバ則チ身ノ以前ハートラレス・気力盛ナレバ則チ身、以前ハーノ外廳・足跗(上ヲ循テ皆滿ミ中指ハ用原ハ腫痛シ、膺乳・氣街・股ノ伏兔・虧臨・居房参シ頸腫レ喉痺ス、大腹水腫シ膝病ハ、狂瘧ニ温淫シテ汗出デ、鼽衂シロ病ハ、狂瘧ニ温淫シテ汗出デ、鼽衂シロ病ハ、狂瘧ニ温淫シテ汗出デ、鼽衂シロ病ハ、狂瘧ニ温淫シテ汗出デ、鼽衂シロ 則チ脹満ス・ バ則チ身ノ以前ハ寒·候シ月中ガ寒土レバ 皆熱シ、其胃ニ有餘ナレバ則チ穀ヲ消シ 既ヲ爲ス、是レ血ヲ主トシテ住ズル所ノ デ度ル、甚シキハ高キニ上テ歌ヒ衣ヲ薬 三本音ラ聞ケパ即チ帰然トシテ鷺キ。 シ類ハ黒シ、病至レバ則チ人ト火トヲ思 テ善ク盤工潮色ハ黄す、気ガ不足ナ アテ走ラントなる、貴響腹股スル是レ鼾 ハ動カント欲スレド獨リ户ヲ閉ヂ雌ヲ塞

調味はこれだ!

叉

美味しい御料理が出水かければおいしくなり和洋ざんな料理でも

橋本スーツメゴカ 単台式株なデトマト 村野上外市風古名

全國有名食料の店百貨店にあり 発養も豊富です

多き人々によい 腹が張り 滯

義手足 コルセット

遊り改良なル朝間

即中赵次第7907多里

**四希望。於,技術質指淡·都源在,十日以內完**成

赤白毛染

1

末一品 (水で用くなけの焼まる)

A STATE OF THE STA

黒髪に染まる 自然の美しい

日本のでは、大きなのでは、「日本のでは、「一大」では、「大きなでは、「一大きない」では、「一大きない、「一大きない。」では、「一大きない。」では、「一大きない、「一大きない、「一大きない、「一大きない、「一大きないっない、「一大きない、「一大きないっない。」では、「一大きない、「これ、「一大きない、「一くないっない、「これ、「一大きない、「こう

**黎州縣 高野發肢製作所** 

J

精氣をととのへ、はじだ品でありまして、

るのだと申してゐますひます。ほんの盃一杯めて胃の機能を回復すむだけ縣の恋をやしな だと訓へてゐるのであ一天然自然の醞醸を俟ち は、胃の弱い人に動し、草が高い土地の清冽な 目ばかりの藥物は不可空氣の充ちたところで りまして、全身の競力すつかり酒にとけ込ん を得ません。それだかなかの具合が、とても が、たしかにその通りを朝晩たしなむだけで てあるとうなづかざる。こはんが旨くなり、 前文 東洋唇法て人體の精の素となる薬のの に掛けた如くを主として、いろいろ

頭痛

•

がしばの循み からの周縮 からの周縮

KO-

變質 六二二十五 十五五 超越越

ら、真に胃の臓器を旺よくなつてきます。 んにするには、木の一百年家仰秘醸品です。

けるため、いろいろ珍 精、草の方を人間に享 らしい薬草を酒に浸し 不眠・息切れの人 根 無 薄 弱 の 人 人 人 滋養强壯翹として

すこしづつのむのがよ いと即されてゐます。

「探討、贈三切れ、大概中本、職」とを語してをみのではありませる知らせしませう

原法、特效注射複響をお知られ原理和整、遺尿無味があります

たものが下ります。月經も甄詢したが、現在では那の自味の標的から、自己の下り 物がありま時から、自己の下り 物がありま 【答】質女のは臨役か報費カター にあり何等苦頭はありませんが 卵白症下り物

既いものです(原作化物防局監督等の処理も今のうちにやって聞き

は本物に見える様に充分法 アドでは貨物の新艇が設行 が続きうではない、ヘリダ本語の新聞らしく見えるが

さまったものでなく、ちょっと

おいしい間の親子派の作り方を

(鮭の親子煮)

私達の

る。つまらの活動・風寒寒は却つ病気を吹飛ばしてやることも出来 数によりつまられことを気にから つきよく揺気の撤去を聞くこと 領である、自分の信用する略者 のやうになれば全行する、既は煎 赤を設備にすることによりそんな 一番よろしい。就は自己の精製的 【音】 これは耕物町の人にある 「指征を顧問にして治り難くする

工芸されば、こんな呼吸い数と おいし、蛙の場で歌の作り方を 「巻き耳」と辞りません。 大概は三分の繰りかに、 声をままして紹んで 本語・ 声、 はは、切れを三つ位に切 か、 文、 寄生虫がをりましてより、 大概は三分の繰りかにし、 戸 なたさでは白色のおりるのが、 ないのに、 がが、 観に 切れを三つ位に切 か、 文、 寄生虫がをりましてより、 大概は三分の繰りがにし、 戸 なたさでは白色のおりるのが、 ないし、蛙の場で歌の作り方を 「巻」質文のは屋供か観視かしてよきます。 り、大概は三分の輸切りにし、芹|女などでは白色のおりものがあ

滴一滴…… サイ ツト鎖まるノコ スグギク

五年生は五日から四日間最後の五年生は五日から四日間最後の

ボンブ等ありますが、簡生方 )を(汲) みちの歌

京城第一高女でお招待日』

そと辞事した順見の乙々造の際 遠くない卒業の日を嗣に描きなしくもうれしいひとょき、もう

は近く形内契万間に設置を見されることになったが、これ

用地買收、近く設置

で資質局で担各個日本国際二十四回 まで繋網周所の窓口から第十四回 まで繋網周所の窓口から第十四回

船中で服毒した薄倖の婦人

|防||関||村君大手柄

思北の貯蓄

件少尉未だ赤紙來らず

早國老夫婦每月殘 怎献金

嶮の兄さ劇的對面

学報を協しな難りが整直教内がに悪び込み手臂した後一群のうら若い嫌人があった、艇負落のが設一らに続くと願りを続けてある和服

限と相撲つて一般からいかい

をも近続することになった、国も してある程川―京城間もわづか二城間数を昭加すると共に建城時間 陸には、現在西駒東で三時間も要

時間で連続でき、対一時間の燃織してある器川ー京城間もわづか二

新車を配置し運轉回數を増加

大月からば物理二台と行動甲二台

線を増

掘

一般はやがて 奥地 朝鮮の とにも

してみんな獣で 日本人では

本の兵隊さんになりたい

ルコ少年サイフラ君の氣焰

がないため一

持てる者。の白米常食

今後は絕對許さず

開城でも十五日から手持米檢査

の不能行馬を抵轄するため一々被

小野新任始興郡守

事には非ず足下に

に振る。 特に年末質風動師支給戦助に歴出ある場合が除 和硬能励力を残ることとなった

足立さん談



行銀產殖鮮朝

花柳病外科素の

呈

京日案內

雇

院

等。 字野袋 院 等野袋 院

城支店

サ 中 ス川中盛二十八六 カカ 中 ス川中盛二十八六 東城和川一八日 不 和川一八日 一十八六 一十八六

是小 

水肥料株

定

| 朝 女 中人用 | セガニボー | 日前 女 中人用 | セガニボー

揣

æ

見舞 不 

飲 O

電氣用等

電本5912

非元中京 逆見繁作用 书理店 內田洋行

會 旭

讓

**不・** 製鋼・製盘用各種高級電極アルミニューム電解用電極

京城府黄金町一丁目一九七

ë

朝鲜總代理店

ちはれたし、戦話単山100分割

化形力士奮戰畫報

打别亲的

総無数二百十頁 会員版二十八頁 十八頁

定假 壹 圓 烧鍋

促活の東西制論は『柳澤保承

融

大和金融事務所

| 「大きない」 |

大多版體的二十五次 大多版器 不可以不下的。 一番新具味等の出張る人に五歳以外 川(四頭を許者)

帝都の建國武道

天晴れ小選士

等(兩大門刑務所) 前即紀(元 周述) 國際市夫(原城島市)經 順和二(原城島市)經 順和二(原城島市)經 河港町(高上)石基廟(高上) 会職條(開始)金江市(四城) 臺灣條(開始)金江市(四城) 臺灣條(開始)金江市(四城) 金河縣(廣大)北上位與(城大) 久保紗天(城大)明社(明教)

《京館》和田寛二(西大門署)一段)華縣由(邢山灣)佐藤一郎(水原高農)水田解越(水原高 段に列す【一三〇名】

内各質単で行ひ、天晴れ小雅二の一術腹目祭祀道大舎は四月午朔九時から市一殿引浪 講道館界段者言 朝鮮文部發表

原用道場で行はれた町の女型生態間の道場で行はれた町の女型生態

奥计金八萬五千一百四十

肌の協力作用が戦闘や、

部を極す一方、芳香

の様大な作用が料額の単さ

生命業といはれる類階

アスクンム

た仕上りになると思

だから、生きく あの感がないのです

8.5リポイト皮膜を懸し

早害義捐金

國防献金

明治神宮スキー前哨記

・ム、中学校では毎日中県で森一長野 一般魔走では夜間瀬子

域は四地万段銀通過看及び即

れるが、これに参加する選手

説明治神官國民権成大令スキ

初 (基) 下柱侧 (高度) 下柱侧 (高度)

盟) 全元鎬(平鹽)自石牧昊 (王) 谷上 雁線(和岡署) 張田童 (平)

ぎながら。頼を進んだもの 療法でなく使いものは動も

組永に" 命のかから長順

內用

た様な、なにか厚みを 顔に、うす皮をかぶ

バニシングをぬると

感じるでせう。

いる二三ケ月の連用でよく

伝が苦心の結果就見される

4.5、 連収即決的の化學療

の効果を遠くします。 問らくようにそれこそ治

森田博士外十數專門際語

7ので、丁茂生きてる際

地と貨幣の開設を集めた。

ラヂオ 機

元売録ラメカアピムロコ

著音器

查债 ▲二十國界景朝鮮人自動車型 原位支加取總 ▲二十國中奈川縣的 原位支加取總 ▲二十國中奈川縣的 原位支加取總 ▲二十國中奈川縣的 原位支加取總 ▲二十國中奈川縣

阿钳器代理语

**慰新井藥** 

京城沿南大門近り

**汽機汽錐高壓唧筒土木建築鐵工用機械工具** 

カタログヨ上

州以景橋、提町七ノ二

应

窓 明辉 進 己

七〇坪入的土百量)をプセル入〇〇三百)

泉城岡崎町

中根機械合名會社

t 場造釀油醬杉高

京城府南大門道二丁目立 明治三十二年

国語を選くる質めの會話の禁止、食慾を有し乍ら縣下阿縣による節食なきの不自由さに、高熱、悪感の樹竅を がきは、その病質たる帝血性連翹状球菌は、常に全身的に増悪し、重駕なる敗血症へ移行せんごする必ず、更に注意する。

今日世界的に賞讃されるズンフォッフミドは、本來葡萄状、連鎖狀珍古に抵抗する作用であるが、就中二個の ズルフォンアミド基を有するアルバジルは、連鎖狀球菌に對して好た。 適無二の 療法側なりこ科せられる。 その俊敏、的雑なる作用は、数日にすして高挑眼の蕭症を消退せしめ、直以なる全身症状への移行を未然に訪め、なってものである。

高分子化學療法學アミド基を有する

錠

(名類の 世紀 四円・百曜十七円)

離 朝鮮商業銀行



说一句题的"同果大門"同本印二丁目、同本印印了自 "不是"有用"流州"群山"全州"群军,延興"对流"就 "是山"通道,"登山"者,"阿女"从"阿太"的"海山" "但人"秦观"威奥"等用"多山"百州、清凉、网流河高 "沙里烧"。 越举"曾山"夺昭,南次"向流"两部 "沙里烧"。 越举"曾山"夺昭,两大场间,新南部

信託紫秀樂內

支店 平塚、大邱、咸爾 本店 京城府南大門圈 其他一般信託 金 鏹 俉 託

初別に於てすら適切なら台を書い、 をする事門督家は、如何なら軽症も最初 をする事門督家は、如何なら軽症も最初 をするが常識さされる程厄介な疾 をするが特性に移行し、真篤な 暗さ手術的解決を用ふるのが覚で 慢性にありては、患で、而もその別から重篤疾患さ

世紀 四四·百经十七円)

八九地纸段

錠

jy

一 断で、 皆を 7 もここが常習化地へざるが爲め か適な環境 こな 烈なる疼痛を極めて短期間に宿遇せるので、不快なる口臭を去り、頻器るので、不快なる口臭を去り、頻器を高病原菌へ直接に消毒力を發揮するので、非したので推奨される如く、商根に存 極的なアルバジル探法が推賞せられ 極的なアルバジル探法が推賞せられ しめる。かくして歯根炎症に起因す

甘經 四円·百婦十七円)

アルバジルは、化腺菌に對し、全世界的つて耐次に滑悪し、悪や痛苦に見舞はれなされる。酸根は其の都麼化腺菌の繁殖に紅色、手近かな鏡痛剤を良て一時を樹喰する。

ロズルフオンアミド期の高分子化學療法型

錠

アミド基を有する 一個のズルフオン

が願る容易さな刺さしてズルファミしてズルファミリーズルファミリーズルフロイボルスの病菌であるの病菌であるの病菌であるのがある。前も適切有 アルベジルは二個のズルフォンアミド茶を有すと、含で見さる時代的で乗への発展として各大師、大河原に統領の代表的際品として各大師、大河原に、東京は第日本行人が指領、その治療医療を見るに、2012年代が1942年代の1950年代の1 海外支店 實接 文店 辛 天・北 京・廣 東東京市日本福島へ第四二丁目東京市日本福島へ第四二丁目 の 楽品 商 會

葡萄状球菌、淋菌に對する世界的なの再發に惱まされる場合が多い。併物な殺菌劑に缺くるがため、壓々不動な殺菌劑に缺くるがため、壓々不

錠

**参範層にある ○ 島間れの間は本個へ割在文を乞ふ** 





總督部隊が大學出動

鮮塊及資産乾燥項人夫金量週で一種とけ死ぬ。京城西界町四七

を できます。 グライダー 光中部中で さった、京都中等ではかれて生態の では、京都中等ではかれて生態の では、京都のでは、下京都のでは、下京都のでは、下京都のできまり、「一般のできまり、「一般のできまり、「一般のできまり」という。

めてゐるが幾智場は汝英島飛行場

を実破意願兵に

時間で国際は問題の一般を追

けふから奉賛展覽會

成分別にある町台の経典に支 府から厳達 町會事務輕減

切日までには示脳者の総数は残ら く六萬に達するものとなられる

現存校合を成るべく補疑して利

若人の心。かなを配って飛いなの

の「歌曲の歌曲でアティマリー郷二語などは、歌曲を開始することになった、語ない。新見神からに具を延集

ある。かよる雲北邦等のれ等の事件問題に過ない

(五)女子質深深取科の學級を細門八十八郎で攝影する 四)第一高女权地五百种四萬八

(クライタ

収金の改革工事は種他の利用

題部長が骨軽性の短端で、観覚以下各

コンケリは煉瓦に

小學校增設計畫改編

出版所長に難し左の延き通販を設

一型脱炭資を開催するとになつた、 「の動き自動物を入れ物は自動な、現代別が自動な、現代別が自動な、現代別が自動な、現代別が自動な、現代別が記し、上が11日名を描き別野専河の製造に低なる。 ことが出来る、その地主なる出品上の現代別が自動など、現代別が記し、ことが出来る、その地主なる出品という。 「の動き自動物を入れ物は自動な、現代別が自動ない。

世間になっては ・ 日本の十一日まで即内丁子・中、小舟七畑郎からなる耐大なる ・ 日本の十一日まで即内丁子・中、小舟七畑郎からなる耐大なる ・ 日本の中では ・ 日本のでは ・ 日本ので ・ 日本のでは ・ 日本のでは ・ 日本

機能では京総す首総骸が総元し一で、京旅帯ではかれてから置て A 観を報覧なくせられたが、時間にはA 東京奥爾を銀つてあるが、観は着立尊に説派を告げてあるの | 小夏安母優五ケ年計畫の版末帳跡(中級人)

こんどは皇軍慰問です。こと

青空さん京城へ

と坂田歌人は今日は質に愉快で観

世の敬地を見て之にあてる、特

経で機器の鉄地な

々川学の位々――「脚来家族もない

左の通り大瞬の

れて開和六年天都原職の配地高作品の案外に聞いいさこさに

# 層度を衝

代表金啓珍(二六)應接忠南金春培、崔元堃諸選手に無事引繼がれ、弾火、弾火器は府尹室火安置所に入られ、大田神社神職の修献により七日の奉選選手江原代表朴殷輻(二〇)咸南火安置所に入られ、大田神社神職の修献により七日の奉選選手江原代表朴殷輻(二〇)咸南くところ抜神と閉結率仕の氣魄は躍る、弾火率仕除の踏む足も軽く注連綱で震済された聖くところ抜神と関結率社の氣魄は躍る、弾灰を仕除の踏む足も軽く注連綱で震済された聖とに撃魔の季視の花びらを散く、目接通り春日町は各戸に奉釈の軒燈を掲げ弾火渡御日に名の奉迎で埋ちる中を御侵迫所大田府廳に入る、時に七時四十分、間斷なく炸裂する花火は 本町通から鈴蘭通へ『李忠南知事"竹内警察部長、町口府尹を先頭に府民、各種團體六干餘出迎へた大田青年團松明除の邓迎を受けエイーへの氣仓戴く六日御假泊の大田府に入る。 に希安され、大郷火は正門兩脇に空を焦して夜を徹し御警護された

# 早害民ら處涙に咽ぶ

「沃川にて村岡特弧員發」背由を経て御通過の でごっから再び羊膊の和城峰にかっる、中後 くごっから再び羊膊の和城峰にかっる、中後 くごっから再び羊膊の和城峰にかっる、中後 を衝く、報及、下南の部落は、選手の流和、られ 要大抵られて足許も呑み、選手の流和、とれ で二里集から各種関體、學校生徒干餘名出面 が二里集から各種関體、學校生徒干餘名出面 が二里集から各種関體、學校生徒干餘名出面 を超えに漸く吹響は衰へた、深憂選手の苦雅 を超えて漸く吹響は衰へた、深憂選手の苦雅 を変えて漸く吹響は衰へた。深多選手の苦雅 を変えて漸く吹響は衰へた。深多選手の苦雅 を変えて漸く吹響は衰へた。深多選手の苦雅 を変えてある。 ののめされた部落良の手で救済事業の道路開 された部落良の手で救済事業の道路開 を変えて、ながその天喰は今昨夏の早寄に即 では、一時ごろ行手ののない、とれて神道過の では、和域の各部落良の手で救済事業の道路開 では、和域の各部落良の手で救済事業の道路開 では、和域の各部落良の手で救済事業の道路開 では、和域の各部落良の手で救済事業の道路開 では、和域の各部落良の手で救済事業の道路開

て、聖火は山頂で道路工事の早書民の破敵のだ、聖火は山頂で道路工事の早書民の破敵のだ。理以は年後五時十五分無事に沃川に御到者。 東大は午後五時十五分無事に沃川に御到者。 東大は午後五時十五分無事に沃川に御到者。 東大は午後五時十五分無事に沃川に御到者。 東大は午後五時十五分無事に沃川に御到者。 東大は午後五時十五分無事に沃川に御到者。 下に早害の激甚地正芳部落に白糸を引いたや惡火頂に到れば豁然として走途別け干仭の眼 た、聖火は山頂で道路工事の早害民の威敵の者が早くも焚く松明でまるで烽火を繋げた様 うな沃川街道が見える。沿道には牽迎の路列

容真一本社外訪の平居代表】

、師校を開放 **耐途に新たな光明** 

各場ある原門をいよく、脚形では一部門は人間や将になべられる何かようとする機能で、無何期間は一一時へられてある

ると共に財産目的の地を得させ、 は生活の問題に新たな光明を照へ の回覚を吸へるとになった、これ 女子師就他校開門科を開放し人印

たに乙雄女子中帰母校高芸古 11に取けてることになってるる **摩紋卒業者のため原域、公州の各一盟から支給され、手職さる布轄省 名響ある敗別者の未止人で高等立一ヶ年、學習、人學散览等は一** 

は道文は耐、即、色、融(中出れば

道立に 城東中學を

**愛した、振楽脈は役骸を唯の飲み** 後四時京城朝韓「るかっき」で出 一行は石具

けふの天気

新願を行ひ現京、大阪、京都·

## 類から新加まで供風温の天殿を平 南代表 来社 可張つたら 似の眼下に老人

强く點じたのだ

原を捌けた一町の土駅間で一人の 翔教するや上 仮い眼下の部落に座 最致】正常時に「T村岡特派」中から「BO動物のである、た 手励老人が土下座して開火を拝ん

他的は日下攻関ペ中であるがこ 院させるとよるに大削車を行った然類と同期、直ちに軸化病院に入



の勝入殿に理由をつけたものが

丹に抱みるといふもの

東京にあって宮城を振し、野大神城の後定であるが、紀元郎常日は

洗髮にすラット落ちる優良な品質、優雅な香ほり みらからにその人の 健康を物語ります

設」密次報型のため病費の平北

後五時十五分間火を撃型・横徹。風間に投資した、陸淵宇は清州から氏川部勝に織り、六日。紫 オサーラガド来前 間

生力に弾火は更に敬神の企と内鮮一體の火をの皺を進み出したのだ、この恐るべき旺盛な更の皺を難して北支戦線に散華した志願兵李仁錬の雄々しい姿こそ要國翁李元夏、盡忠報國独振りは敬虔そのもの―早寄に打克つ忍苦鍛

相震

北島醫院

圓萬柗貮百七億壹金

金貝 利」 店支城京 同丁二通門大南

土下座して聖火迎ふ 能にて質量を属することになって

朝鮮化學工業體順川工場平層與川等層川區

グリコインガ グリコモ

ザクノ

高州市 四 計 班 宍

朝室三工場を全焼

し 都事品前に互の新規者が一人競生時、特別が関とに判した。又和書物を時、特別が関とに再した。又和書物を は、は六月年後大時ごろ旋鰓、図 別。東大門型で診験の超果質性でん。ことは六日午後七時州分でる種 警問が他によれば、役北部

土徒募集公告

十五年二月 

第一學年 約 百 名 平安南道立平壤醫院

二月十五日限

一月二十七日至三月二日 使 用 菑 單 檘 造 堅 Ħ



に引きいたと学用温を課前日常語 本社へ保護に来訪、時間三国

るもの一名批計士三名を選んで、

會(BECAT) 理(A ENERGY EN

社員採用外刺車協可能は開催されたりがある。

山府師可一丁自二〇伊品牌学山祭の股流(参山電話)以

第一年期校生徒募集 年中期校生徒募集 

HJ



られないといふやうなガ…… さて安全に過せず健康見が得まて安全に過せず健康見が得い、せっかく転録しても臨月 J U 135

をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 ですが多いのですがユベラはだ をは、 ですが多いのですがユベラはだ をは、 ですが多いのですがユベラはだ をは、 ですが多いのですがユベラはだ をは、 ですが多いのですがユベラはだ

商業登記公告 新聞 1880年7月的第四 1880年7月的 1880年7月的

商業登記公告

フ

田邊商店

櫻井町アニ六六

经加强制度院

医学 須迈奎二郎

京城府朔雲町 ¥ 2.00.11

の型典 トッロ名バ 学年菌

最も書きよく無類の耐久 F 18 97 獨特合 鉝

はア

して打つ

の定義

H 前

助之庫澤藤殿五響龍

ちがひないと思ふのです。今更のにないなくても、自然に深びるに 時間~素の•差分 消費~自の•差分

【第三回】

番社

V O

11

は既正人挨戦



홳 日(水) 0)

中野 江支那の正月

など、と短週の古典文字を持つ、全型りはない。日本のやうに門板はない。日本のやうに門板はない。日本のやうに門板は立てのが、門はは原葉けの即像





ノに繊組な全健



新陳代謝 を旺盛ならしめ、抵抗力を張め 心身を突快にし、食器を増進し、安眠を得

用量 毎日政社隔日一四二〇ccを翻顧內注射 包装 二〇cc 一〇管 玉〇管 五〇管

中島 表面嚴不局(2)四一九五番朝鮮郵船株式會社

锯齿本品三七人番 貞

行 埃里克 聯門 百十五日 行 埃图克 解詞 月廿 日 行 埃图克 解詞 月廿 日 行 波图克 解詞 月廿 日 行 贾茂克 解詞 月十二日 行 贾茂克 解詞 月十二日

京城府黄金阿三丁目水樂町通り

東FMERSETE 小林又七朝鮮地圖部朝鮮地圖販賣元は (型羅護里 /七朝鮮地圖部

**逐e擾言** 

**岐胃、氣管枝カタル、肺結** 核、肋膜炎諸症の痰や咳に 数力があり、嘔氣、嘔吐、 胃障碍を來さず服用容易に して味佳良を賞用せらる



うがひに 家庭用オキシブル

> 感冒豫防に 5倍から20倍の水叉は **微温湯に薄めたもので、口中で泡立** つまで含んでゐることが新悪である オキシフル名と三共名に御注意 ---100瓦 平.20

午前九・四五 (大) 幼児の時間 中が大変市立 マックターオーナン キゲンセッ

芸能を指る・大いで耐光の緑版に 跳の棚をなし、来るべき一年間の

連続講談 (第二日)

やうに敬敬は現はのか、次に歌してして新年の食取に成く。日本の日本の食取に成く。日本の

陸發展思想 維新前の大

演(京都上り)

觀戰記

(110)

夫 (高)

<u>-</u>0

員動總官段高全

占独纸床

加加 藤藤

商業登記公告



訪機両限の進行を抑制し、自然治療を促進す 赤血球沈麻油度を連か A 正常に復せしむ

**肋、腹腹炎特殊注射劑醫學博士成田夬介先生創製** 

○天津直航 常分ノ間欠航ス 歴 安 鬼町 月六日午徳十時

**北日本汽船即出**的

(登錄商標)

×

SANKYO